

No	資料名等	項目	該当箇所								質問・意見	回答	
			頁	I	1	(1)	①	ア					
1	要求水準書(案) 添付資料2	事業用地現況測量図										事業用地現況測量図には地盤レベルがありませんが、現状の地盤レベル図(高低測量図)を頂戴できないでしょうか。	地盤レベル図(高低測量図)はありません。
2	要求水準書(案) 添付資料2	事業用地現況測量図										建設地の敷地CADデータを御提供頂けないでしょうか。	敷地CADデータが必要な場合は、請求してください。別途メールで送付いたします。
3	要求水準書(案) 添付資料4	事業用地近隣地盤調査資料										資料4は隣地における地盤調査資料となります。事業者が行う地盤調査の結果、基礎計画の変更による増加費用が発生した場合は貴市の負担との考えでよろしいでしょうか。	修正後のリスク分担表のとおりとします。
4	要求水準書(案) 添付資料8	献立表										揚げパン(11/14献立)は、中学校全校欠食時、小学校のみ提供で、「角バット2個使用(1個は中学校用を使用)」とあるため、1クラス当たり最大5つの食缶を使用するということでしょうか。この場合、配送食缶数が通常よりも多くなると思いますが、このような日は年に何回ありますか。頻度によっては、コンテナへ積載する以外の配送方法も可能でしょうか。	1クラス当たり最大5つの食缶を使用することもあります。回数は以下のとおりです。 小学校…1年に3回 中学校…3年生のみ学校を2回に分けて提供 1、2年生は1年に1回 配送方法については、提案にお任せします。
5	要求水準書(案) 添付資料8	献立表										資料8より、2献立で揚げ物機が重複して稼働する日がないとの認識でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。

No	資料名等	項目	該当箇所								質問・意見	回答
			頁	I	1	(1)	①	ア				
6	要求水準書(案) 添付資料8	献立表									資料8より、2献立で焼物機が重複して稼働する日があるとの認識でよろしいでしょうか	2献立で焼物機が重複する日はありません。
7	要求水準書(案) 添付資料8	献立表									資料8より、2献立で和え物調理が重複する日があるとの認識でよろしいでしょうか	ご理解のとおりです。
8	要求水準書(案) 添付資料9	解体工事対象施設に関する資料									既存給食センター内に残されている備品や厨房機器等は、環境省の通達において「解体前に当該建築物の所有者等が残置物を適正に処理する必要がある。」と記載があるため、貴市において撤去されるとの考えでよろしいでしょうか。また、本事業範囲に含む場合には、コスト検証を行うためにも一般廃棄物、産業廃棄物の物量がわかる資料をご教授願います。	残置物の撤去は本事業範囲に含みます。物量のおよその資料は準備でき次第公表しますが、現状を優先としてください。
9	要求水準書(案) 添付資料9	事前調査業務 アスベスト調査報告書									アスベスト調査報告書に含有有とされている仕上建材はレベル1、設備配管エルボの断熱材はレベル2との理解で宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
10	要求水準書(案) 添付資料9	事前調査業務 アスベスト調査報告書									ガラス廻りのシーリング及び照明器具にPCBは含まれていないとの理解で宜しいでしょうか。含まれる可能性がある機器がある場合は御指示下さい。	照明器具のPCBについては調査し廃棄済です。シーリングについては未調査のため、市において早急に調査します。
11	要求水準書(案) 添付資料9	解体工事対象施設 竣工図									既存図が昭和45年の設計図のようですが、既存建物にはPCB含有の照明器具の安定器やシーリングが使用されていないということよろしいでしょうか。	No.10の回答をご確認ください。

No	資料名等	項目	該当箇所								質問・意見	回答
			頁	I	1	(1)	①	ア				
12	要求水準書(案) 添付資料9	解体工事等業務									既存図(資料9)から既に撤去されているもの(床の畳等)があると思われませんが、解体工事としてはあるものとして費用を計上すれば宜しいのでしょうか。	現状を優先して費用計上してください。
13	要求水準書(案) 添付資料9-①	解体工事対象施設 竣工図 A-22図									既存図にオイルタンクの記載がありますが、タンク内には残油がないということによいでしょうか。もし残油が有った場合も貴市の負担での処分との考えでよろしいでしょうか。	オイルタンク内には残油はなく、砂で穴埋めをしています。
14	要求水準書(案) 添付資料10	配膳室									コンテナは、ダムウェーターには、積載しないという考えでよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
15	要求水準書(案) 添付資料16-1	事業者に求める残食計量・回収について									資料17「残滓等回収の現況」図2には委託業者が回収と同時に次のケースを置いていくと記載されておりますが、これは、空食缶に入れられた状態で給食センターに集められた牛乳を飲み残し牛乳ケースに移し、そのケースを給食センターから委託業者が回収するというのでしょうか。牛乳の流入は廃水処理施設に高負荷がかかり、施設維持管理費の高騰につながるため、現況どおり委託業者が回収することとしていただきたいと考えます。	ご理解のとおりです。 牛乳は現況どおり市から委託する業者が回収します。
16	要求水準書(案) 添付資料16-1	事業者に求める残食計量・回収について									給食室へ返されたものは、直送品の包装材等も含めて、全て給食センターへ回収すると読み取れますが、その場合、コンテナや配送車にその積載スペースを確保しておかなければならないということでしょうか。具体的に必要なスペース等と合わせ、ご回答ください。	各校、牛乳パック45Lのゴミ袋3～5個分、パンの袋等45Lのゴミ袋1個分程度です。なお、現況はコンテナの隙間に入れて回収しています。
17	要求水準書(案) 添付資料18										試食会は学校で開催するのでしょうか。その場合、通常よりも1ないし2学級分余分にコンテナへ積載しなくては行けません。通常時からのその積載余力を確保しておく必要はあるのでしょうか。それともセンターへの来訪による開催のみで、学校への配送はありませんか。	試食会は、学校と給食センターと両方開催する場合があります。なお、学校で開催する場合は、必ず、その学校に学年欠食がある時に限っているため余力の確保は不要です。

以上